

1F 入口



印象的なアーチ形状のトイレ入口。構造の都合により、入口の上部に梁が出てきたため角をアーチ形状にすることで、梁を目立たせず空間に調和させた。

1F 入口



トイレ入口には男女のサインのほか、トイレ内の設備がひと目でわかるピクトサインを掲示している。

1F 女性トイレキッズトイレコーナー



飲食フロアの1Fは、お子様連れの来店客も多いことから、女性トイレの入口付近には、保護者に見守られながら使用できるキッズトイレを設けている。

1F 男性トイレ 洗面コーナー



洗面器は、シンプルでおしゃれなデザインのベッセル式を採用。水栓金具は衛生面に配慮し、ノンタッチで水の出し止めができる自動水栓を設置している。

1F 女性トイレ 洗面コーナー



植栽で演出されたアイランド型の洗面コーナー。洗面器は、ボウル内に手を差し入れて手洗いすることで、周囲への水はねを防ぐ壁掛自動洗面器を採用。

1F 女性トイレ パウダーコーナー



荷物を掛けるフックやダストボックスが設置された使い勝手のよい設計のパウダーコーナーは、フロストガラスの間仕切りを設置し、より落ち着いて化粧直しできる仕様。

1F 男性トイレ 小便器コーナー



床の清掃性や節水性に優れた壁掛式の自動洗浄小便器を採用。足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを設置。

1F 男性トイレ 大便器コーナー



女性トイレと同様に男性トイレも、高齢者やお子様連れなどさまざまな利用者に配慮し、すべての大便器ブースに手すり・ベビーチェア・フィッティングボードを設置している。

1F 女性トイレ 大便器コーナー



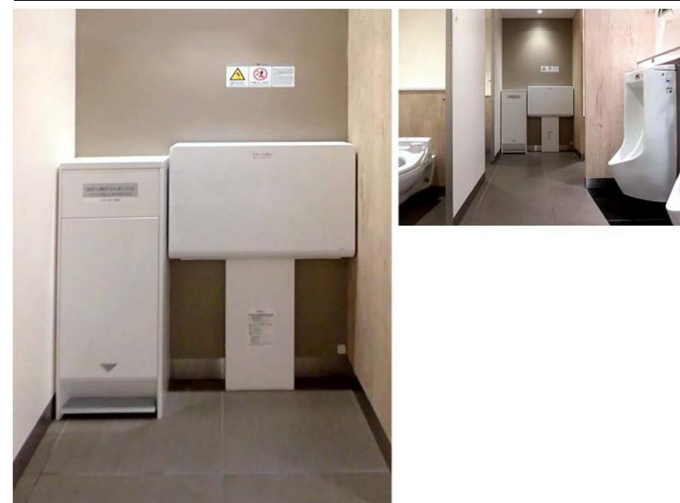
高齢者やお子様連れなどさまざまな利用者に配慮し、すべての大便器ブースに手すりやベビーチェア、フィッティングボードを設置している。

1F 女性トイレ おむつ替えコーナー



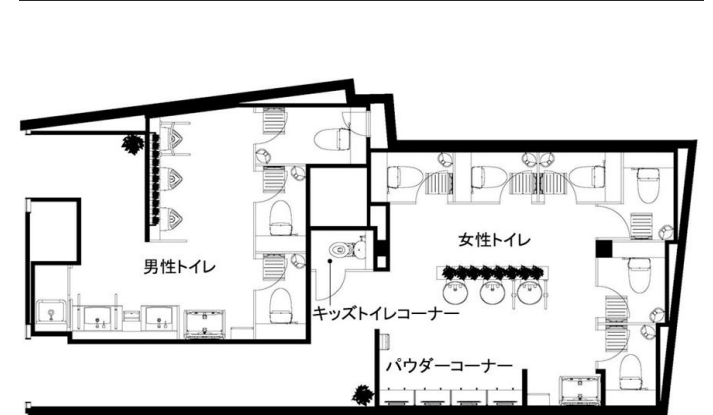
小さなお子様連れに配慮して、ベビーシートとおむつ用ダストボックスを備えたおむつ替えコーナーを設けている。

1F 男性トイレ おむつ替えコーナー



女性トイレと同様に男性トイレにも、小さなお子様連れに配慮してベビーシートとおむつ用ダストボックスを備えたおむつ替えコーナーを設けている。

1F 図面



2F 入口



開放的な演出をするため、トロピカルなイメージを演出したトイレの入口デザインとなっている。

2F 女性トイレ 洗面コーナー



手洗い後の床への水垂れを防ぐために、洗面器の間にクリーンドライを設置。入口に合わせて、内装にも、ナチュラルなウッドやトロピカルなイメージの植栽を取り入れている。

2F 男性トイレ



内装の植栽が入口に合わせたトロピカルなイメージを演出している。

2F 男性トイレ 大便器コーナー



すべての大便器ブースに手すり・ベビーチェア・フィッティングボードを設置している。紙巻器は、両減り防止タイプを採用し、補充・管理がしやすくなり、トイレトペーパーの盗難にも寄与している。

2F 女性トイレ パウダーコーナー



荷物棚やダストボックスが設置された使い勝手のよい設計のパウダーコーナー。ウッドの枠でメイク空間を間仕切ることにより、個別鏡として使用でき、落ち着いて化粧直しできる配慮がなされている。

2F 女性トイレ



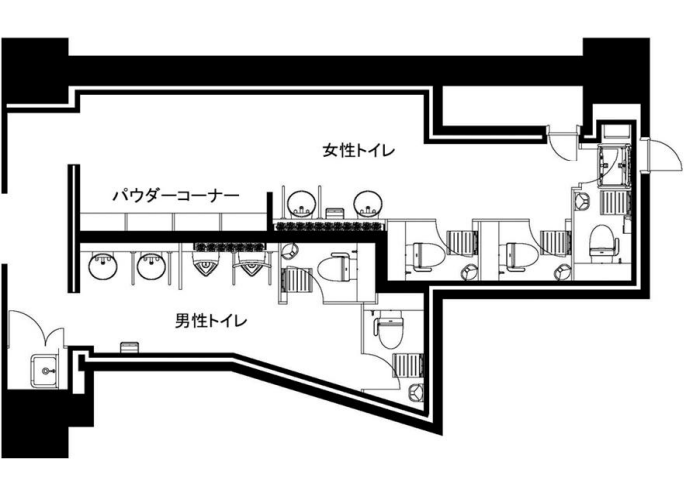
大便器ブースは、天井まで立上げ、防犯性と個室感を高めている。

2F 男性トイレ 掃除用流し



掃除用流しブースは、トイレトペーパーのストックや、雑然としがちなさまざまな掃除用具がすっきり収納できるように、棚やバーが設けられている。

2F 図面



2F 女性トイレ 大便器コーナー



お子様連れ配慮として、すべての大便器ブースに手すりやベビーチェア、フィッティングボードを設置。混雑していても、設備内容でブースを選ぶことなく使用できるように配慮されている。

2F 女性トイレ ひろびろブース



ひろびろブースでは、乳幼児のおむつ交換用にベビーシートと交換したおむつを廃棄できるおむつ用ダストボックスを設置している。

建築概要

名 称	なんばCITY
所 在 地	大阪府大阪市中央区難波5-1-60
施 主	南海電気鉄道株式会社
設 計	株式会社乃村工藝社
竣 工 年 月	(改修)2016年4月

水まわりの特長

＜施設の特長・改修の経緯＞
「なんばCITY」は、南海電鉄が運営する大阪有数のショッピングセンターであり、南海電車なんば駅に直結する。トレンドに敏感な女性を主なターゲットとして、ファッション、生活雑貨、レストランが揃う約 300店舗のテナントが入店する。本館B2F～2Fの4フロア、南館B1F～2Fの3フロアの構成。2011年本館リニューアル改装に続き、2016年に南館大規模リニューアルを実施した。

＜トイレの特長＞
「なんばCITY」では、清掃性と節水性を評価し、壁掛式の自動洗浄小便器を採用している。飲食店が多く入館する南館1Fでは、いままで無かった箇所にトイレを新設した。また客層には、お子様連れのファミリー層が多く、男性客からもおむつ交換ができる場所を要望される背景もあり、男性トイレにもおむつ替えコーナーを設置し、1・2Fのすべての大便器ブース内にベビーチェア・フィッティングボードを設置するなど、利便性を向上させている。